

☆ 次の文章を読んで、答えましょう。

ずんずんろうかを進んで行きますと、今度は水色のペンキぬりの戸がありました。
 「どうも変なうちだ。どうしてこんなにたくさん戸があるのだろう。」
 「これはロシア式だ。寒いとこや山の中はみんなこうさ。」
 そして二人はその戸を開けようとしていますと、上に黄色な字でこう書いてありました。
 ⑦ どうけん【当軒は注文の多い料理店ですから、どうか①そこはご承知ください。】
 「なかなかはやってるんだ。こんな山の中で。」
 「それあそうだ。見たまえ、東京の大きな料理屋だって大通りには少ないだろう。」
 二人は言いながら、その戸を開けました。すると、そのうら側に、
 【注文はずいぶん多いでしょうが、どうかいちいちこらえてください。】
 「これはぜんたいどういふんだ。」
 一人のしんしは顔をしかめました。 ※「注文の多い料理店」 宮沢 賢治

(一) ろうかを進んでいくと、何がありましたか。八文字を書きぬきましよう。

水	色	の	ペ	ン	キ	ぬ	り	の	戸
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

(二) 二人は、たくさん戸がついているのはなぜだと思っていますか。

四文字を書きぬきましよう。

ロ	シ	ア	式
---	---	---	---

の建物だから

(三) ①が指していることを、五文字で書きぬきましよう。


注	文	の	多	い
---	---	---	---	---

こと

みやざわけんじ

宮沢賢治の作品を読んでみよう。

「銀河鉄道の夜」や
 「雪わたり」などがあるよ!



(四) ⑦を見て、二人はどう思いましたか。二十字程度で書きましよう。

こ	な	い
ん	か	る
な	な	。
山	か	20
の	は	
中	や	
で	っ	
も	て	